

## 降下性壊死性縦隔炎の外科的ドレナージの有効性に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：平成 29 年 2 月 20 日 ～ 平成 29 年 3 月 30 日**

**〔研究課題〕** 当院で手術を行った降下性壊死性縦隔炎の 10 症例における後方視的臨床研究

**〔研究目的〕** 降下性壊死性縦隔炎に対する外科的アプローチについては、胸腔経路ドレナージが有効とされていますが、当院で深頸部ドレナージを施行し良好な結果を得ている症例があるため報告します。2007 年～2015 年までの間に降下性壊死性縦隔炎に対し当院で外科的加療を施行した 10 症例において診療録の情報を収集し、背景因子（発症要因、既往歴など）、感染の進展範囲、治療方法、転帰について検討を行い、降下性壊死性縦隔炎に対する有効な治療方法の検討を目的としています。

**〔研究意義〕** 降下性壊死性縦隔炎の効果的な外科的ドレナージの検討は死亡率の低下に寄与すると考えます。

**〔対象・研究方法〕** 2007 年～2015 年までの間に降下性壊死性縦隔炎に対し当院で外科的加療を施行した 10 例につき、観察項目：背景因子（年齢、性別、発症要因、既往歴など）、感染の進展範囲、起因菌、治療方法、転帰について診療録より調査を行います。

**〔研究機関名〕** 帝京大学医学部外科学講座、耳鼻咽喉科学講座

**〔個人情報の取り扱い〕** 個人情報保護のため、臨床情報は個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を記し連結可能匿名化情報として、個人情報管理者（金岡里枝）のもとで厳重に管理されます。

**〔その他〕**

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

### 問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 帝京大学医学部外科学講座 教授 川村雅文

研究分担者： 帝京大学医学部外科学 大学院生 金岡里枝

住所： 板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211 （代表） [内線 7660 ]